

問い合わせ先
第四管区海上保安本部マリンレジャー安全推進室
(流れの調査及び同取材)
海洋情報部 海洋調査課長 中川 正則 (内線 2530)
電話052-661-1611 (代表)
(人身事故及び同事故防止啓発活動)
警備救難部 救難課長 灘波 陽子 (内線 3250)



赤羽根海岸付近の流れの調査について ～離岸流による事故根絶を目指して～

第四管区海上保安本部では、管内の海浜域での離岸流（海岸付近で突然発生する岸から沖へ向かう流れ）による事故を未然に防ぐため、赤羽根海岸で離岸流の発生状況の調査を行います。

- 1 調査海域
赤羽根海岸
- 2 調査実施日
平成26年7月14日（月）～16日（水）
- 3 調査方法
 - ・シーマーカー（海面着色剤）による調査、潜水土漂流検証
調査海域にシーマーカーを漂流させ視覚的に流れを調査します。
また、視覚化した実際の離岸流に潜水土を漂流させ、体験状況を聴取します。
※シーマーカーは人体等には無害で、数時間程度で拡散・消滅します。
- 4 その他
 - ・7月15日（火）に同調査海域で離岸流による人身事故防止のための啓発活動を行い取材の場を設けます。なお、荒天等により実施できない場合は翌日に順延します。



過去に実施した調査の様子

離岸流とは

波は沖から海岸へ打ち寄せますが、水はどんどん海岸にたまるので、どこからか沖に戻ろうとします。この時、海岸から沖の方へ向かう強い流れが生じます。これを「離岸流」と呼びます。

「離岸流」は海岸付近で突然発生し、一旦この流れに乗ってしまうと、流れに逆らい海岸に向かって泳ぐことが困難になります。浅瀬で泳いでいる人が背の立たない沖まで流されてしまうと、大変危険です。

離岸流の発生規模

1. 幅は10m～30mくらい
2. 沖への長さは数10m～数100m

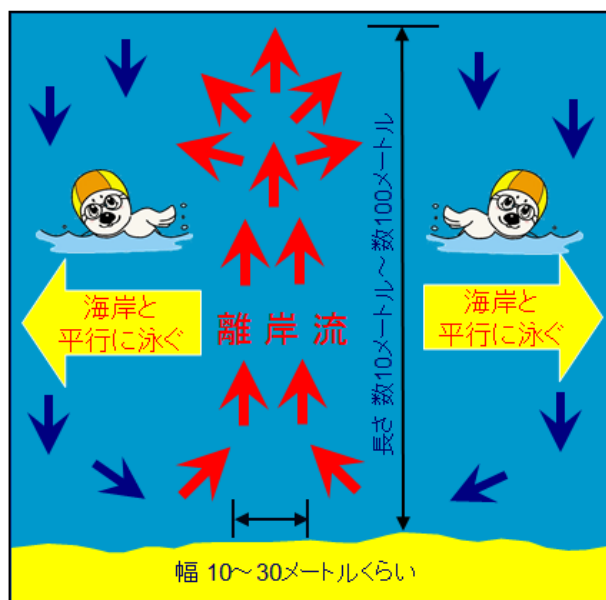


離岸流からの脱出方法

1. あわてず、落ち着くこと
2. 岸に向かわず、海岸と並行に泳いで抜けだす
3. 抜け出たら、海岸に向かって泳ぐ

その他の注意

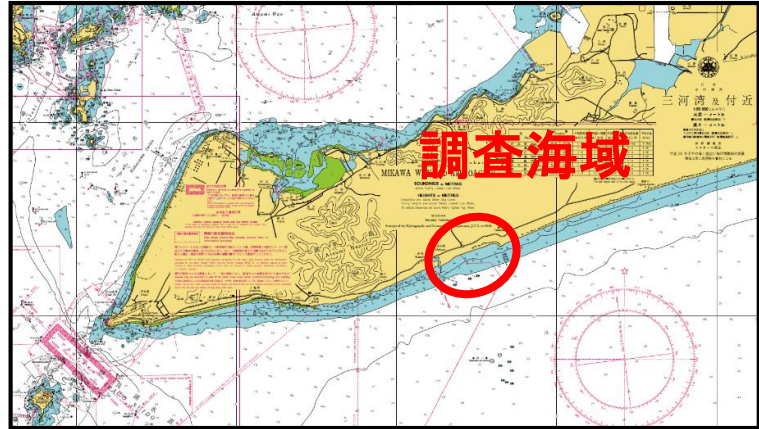
1. 天候が悪い日には泳がない
2. 防砂堤、防波堤のそばで泳がない
3. 離岸堤の端のそばで泳がない
4. 沖に流されていないか周囲を見て注意する
5. 一人では泳がず、必ず複数で泳ぐ
6. 保護者や引率者は子供から目を離さない



※調査海域について

調査海域の赤羽根海岸は愛知県有数のサーフポイントであり、毎年多くのサーファーが訪れる場所です。赤羽根海岸では過去に離岸流と思われる流れによる人身事故が発生していることから、流れの調査と離岸流による人身事故防止のための啓発活動を行います。

【広域図】



【調査海域】 赤羽根海岸 (ロコポイント)



【調査海域】 赤羽根海岸 (ロングビーチ)



流れ（離岸流等）の調査方法

※シーマーカーによる調査

シーマーカーを海岸より漂流させ、ビデオカメラで撮影し、広域的に視覚的に流れの状況を確認します。



※潜水士による漂流検証

視覚化した実際の離岸流に潜水士を漂流させ漂流後に体験状況を聴取します。

流れ（離岸流等）の調査結果

調査結果は、第四管区海上保安本部海洋情報部ホームページに掲載します。

ホーム>海の情報あれこれ>離岸流(注意)

沖に流される怖～い流れ
離岸流!!

- はじめに
- 離岸流ってなに？
- 脱出方法は？
- 離岸流のしくみ
- 離岸流はこんなところで起きている
- 4管区における過去の観測結果

平成18年7月調査結果
平成20年6月調査結果
平成21年6月調査結果
平成22年7月調査結果 **new!!**

- 離岸流リーフレット(PDF)
- 啓発用動画「離岸流ってなに」
(財団法人日本水路協会のページ)

平成22年7月調査結果

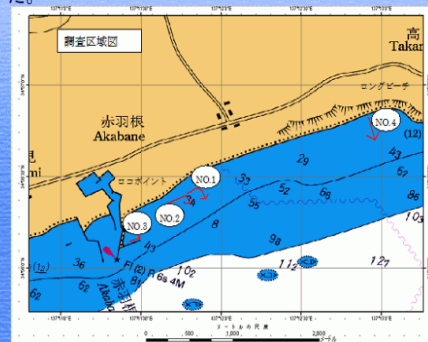
調査日 : 平成22年7月6日
調査場所 : 赤羽根海岸(愛知県田原市)
調査実施概要 : [こちらをクリック](#)

気象・海象の状況

【風向、風速】南南東, 1m/s 【波高】南, 0.8m 【視界】1,000m以下
【潮名】長潮(干満差が一段と小さくなり満潮、干潮がゆるやかでだらだらと長く続くように見える小潮末期のこと)
【潮汐】上げ潮から高潮に達する状態

調査結果の概要

離岸流が発生しそうな場所(No.1～No.3)にシーマーカー(緑色の染料)を投入した。No.3では、シーマーカーを投入後、潜水士と一緒にDGPS型漂流ブイを流し、その漂流ブイのデータを解析した。



調査した箇所は、次の4点です。

- NO.1: ココポイント東側
- NO.2: ココポイント東側
- NO.3: ココポイント
- NO.4: ロングビーチ

【調査位置の図(クリックすると拡大図が別ウィンドウで表示します)】

アドレス

http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/mleisure/ripcurrent/rip_current.htm

離岸流調査の取材について

7月15日（火）に赤羽根海岸において離岸流による人身事故防止のための啓発活動を行い、取材の場を設けます。なお、荒天等により実施できない場合は翌日に順延します。

取材を希望される報道機関がございましたら、アテンドいたしますので、7月10日（木）までに問い合わせ先までご連絡をお願いします。

集合場所	愛知県田原市赤羽根海岸 ロコパーク海岸前面の駐車場
集合時間	11時30分
実施時間	12時～13時30分
実施内容	1. シーマーカーによる調査 2. 潜水士による漂流検証

その他

- ・現場職員の指示に従ってください。
- ・調査取材が危険と判断された場合、又は事案対応により一部若しくは全部を中止する場合があります。
- ・15日、調査活動の全部が中止となった場合は、翌16日（予備日、同時刻）に実施します。なお、調査活動の一部を中止した場合は、中止項目の予備日での実施はありません。

